

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になりません。

平成23年3月4日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

## 1. GⅠグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	その他	当社原子力発電所の点検周期を超過した機器に関する指示文書を、原子力安全・保安院より受領した。 【平成23年3月2日公表済み】 <a href="http://www.tepco.co.jp/cc/press/11030201-i.html">http://www.tepco.co.jp/cc/press/11030201-i.html</a>	GⅢ以下

## 2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	3号機	供用期間中検査の成績書において、検査記録の評価チェック欄へのチェック記載もれなどの誤記を確認した。当該成績書の誤記訂正、検査の有効性を評価。	GⅢ以下

## 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋給気加熱器の所内蒸気系供給ライン温度調節弁のシートリークを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	2号機	荒浜側焼却設備において、静止型無停電電源装置を予備負荷運転からインバータ負荷運転に切り替えた際に、焼却設備の制御電源が瞬時停止したことを確認した。当該事象が発生した原因を調査。	
3	2号機	静止型無停電電源装置にて、「予備」から「常用」へ運転切り替え時に「予備運転中」の警報信号が解除されなかった。当該装置の運転状態は問題なし。当該装置を点検・修理。	
4	2号機	取水口除塵装置洗浄ポンプ(A)のストレーナドレン逆止弁が固着していることを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	3号機	スクラム動作後に全挿入位置に落ち着くまでの時間が比較的長い制御棒駆動機構が確認され、制御棒駆動系機能検査時、再現性を確認したところ再現を確認した。スクラム機能は問題なし。当該制御棒駆動機構に事象が発生した原因を調査。	
6	3号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機のNo. 7シリンダ排気ラインより、微量の油状のにじみを確認した。当該ラインににじみが発生した原因を調査。	
7	6号機	低電導度廃液処理設備のろ過器(B)の液位発信器が設定水位になっても作動しないことを確認した。当該発信器を点検・修理。	